



2025年 8月 5日
第24号

JR 東労組 Yokohama



JR 東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

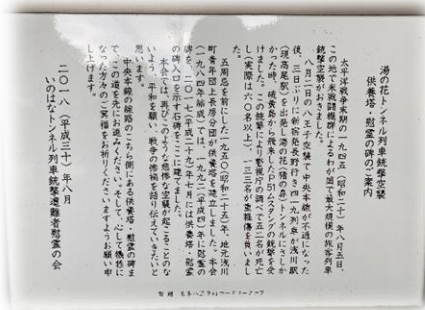


湯の花(いのはな)トンネル列車銃撃事件から80年

湯の花(いのはな)トンネル列車銃撃事件

1945年8月5日、中央本線の新宿発長野行き第419列車が、浅川駅（現・高尾駅）を出た午後12時20分ころ、湯の花（いのはな）トンネルにさしかかった時、4機の米軍戦闘機 P51 ムスタングの銃撃を受け、40名が即死、133名が負傷しました。列車襲撃3日前の8月2日未明、八王子市はアメリカ爆撃機 B29 による焼夷弾の空襲を受け、約8割が消失し鉄道も甚大な被害が出ました。列車は鉄道が復旧した直後であり疎開する人で、すし詰め状態だったため被害も広がりました。この列車銃撃事件は国内最大規模の被害者が出ました。

踏切から見たトンネル



昨年、八王子地本と合同の「情報づくり研修」で現地を訪れ、身近なところに戦争の爪痕があること、戦時になればインフラである鉄道は今も昔も標的とされることを学びました。鉄道で働く労働者だからこそ、JR東労組は平和を希求する取り組みを続けています。

安心して、安全に働くためにもJR東労組はいかなるテロにも戦争にも反対していきます！